

### 杵島商業高校の特徴や誇れるもの

- ・本校は旧長崎街道沿いの、炭鉱の町として栄えた大町町と佐賀へのその町と呼ばれる江北町の境にある聖岳の麓の丘陵地に位置しており天気の良い日は遠くは雲仙、眼下に白石平野を一望できる素敵な環境にあります。
- ・県内高校初、ブレザーの制服や海外修学旅行を取り入れました。
- ・本校卒業生には、元プロ野球選手の福地寿樹さんをはじめ各界で多くの卒業生が活躍されています。
- ・『杵の会』本校では3年生の卒業前に、『餅のように粘り強く、丸みのある人間になって頑張っていってほしい』という願いを込めて、PTAと同窓会の協力のもと、全校生徒で杵と木製の臼を使い、もちつきをしています。
- ・『ひまわりプロジェクト』東日本大震災を風化させないため、被災地からいただいたひまわりの種を大切に育て続け、笑顔と元気を被災地に送る取り組みを行っています。

### 現場で磨くビジネス実践力

- ・本校は商業の専門高校として、教室で学んだことを実際のビジネス現場で実践するビジネス教育に力を入れています。
- ・電子商取引の授業では、インターネットショッピングモール『がばいよか！きしま学美舎』を生徒たちが運営しています。地元企業を中心にに出店いただき、ホームページ作成や販売促進活動などを企業と連携して行い、インターネットを通して佐賀のモノを全国に販売しています。
- ・課題研究の授業では、地元の企業や団体と連携し、実用的な商品の開発や地域活性化のための情報発信、職場体験を通じた労働現場研究などを行い、地域を学習のフィールドとしてビジネス実践力の向上を図っています。



きしままなびや

検索



まなみ ちゃん  
がく くん  
ふみ 先生



タブレットスタンド  
「置かるっ板」

学校所在地: 杵島郡大町町大字大町2039番地

連絡先: (0952-82-3241)

生徒数: 331 名

### 町内高齢者タブレット教室

8月1日(月)から5日(金)までの5日間、大町町社会福祉協議会主催の町内高齢者向け「大町町タブレット教室」講座が大町町立ひじり学園で行われ、受講生9名を対象に、本校の情報処理部2年生と1年生が講師ならびに補助員として講座を実施しました。

タブレットの基本操作からインターネットの利用、カメラなどのアプリの利用などについて、講師の生徒の説明のもとに、受講生にマンツーマンの生徒補助員がつき、密なサポートを行い、充実した講座となりました。最終日には学習のまとめとして暑中見舞いハガキを作成し、思い思いのハガキができていました。参加した生徒は、情報の技術を生かして人の役に立てることを身をもって学ぶことができました。ありがとうございました。

### 佐賀七賢人 佐野常民の偉業から佐賀を見る

2月6日(月)佐賀を誇りに思う教育推進事業として、佐野常民記念館館長、諸田謙次郎氏を講師に迎え、『幕末・明治の時代を背景に政治・産業・科学・芸術の分野で活動を展開した佐野常民』というタイトルで講演を実施しました。日本赤十字社の創設者である佐野常民氏の生涯をその活動された時代を背景にわかりやすく説明されました。

生徒の感想に「佐賀県が激動の時代の日本をけん引していたことを改めて知りました」「日本赤十字社だけでなく多くの事業を手掛けられ成功されたことに驚きました」など佐野常民氏や佐賀県について新たな発見があり有意義な講演でした。

#### 学校の誇れるものの紹介



校舎からの見晴らし



杵の会



ひまわりプロジェクト

## 杵島商業高校の特徴や誇れるもの

- ・本校は旧長崎街道沿いの、古くは炭鉱の町として栄えた大町町と佐賀のへその町と呼ばれる江北町の境にある高台に位置しており校舎からは広い白石平野を一望できる素晴らしい環境にあります。
- ・県内高校初のブレザーの制服や海外修学旅行を取り入れました。
- ・本校卒業生には、元プロ野球選手の福地寿樹さんがいらっしゃり、最多盗塁のタイトルを獲得されるなど、球界で大活躍されています。
- ・本校では卒業前の3年生に、もちのように粘り強く丸みのある人間になって頑張っていってほしいという願いを込めて、PTAと同窓会の協力のもと『杵の会』を行い、全校生徒で杵と臼を使い、もちをつきます。
- ・東日本大震災の被災地に笑顔と元気を送るため、『ひまわりプロジェクト』として、被災地からいただいたひまわりの種を大切に育て続け、震災を風化させない取り組みを行っています。

## 現場で磨くビジネス実践力

- ・本校は商業の専門高校として、学んだことを実際のビジネス場面で実践することを通じたビジネス教育に力を入れています。
- ・電子商取引の授業では、インターネットショッピングモール『がばいよか！きしま学美舎』を生徒たちが運営しています。地元企業に出店いただき、ホームページ作成や販売促進活動などを企業と連携して行い、インターネットを通して佐賀のモノを全国に販売しています。
- ・課題研究の授業では、地元の企業や団体と連携し、実用的な商品の開発や地域活性化のための情報発信、職場体験を通じた労働現場研究などを行い、地域を学習のフィールドとしてビジネス実践力の向上を図っています。



きしままなびや

検索

きしま学美舎  
マスコットキャラクター



まなみ かく ふみ  
ちゃん くん 先生



タブレットスタンド  
「置かるっ板」

学校所在地: 杵島郡大町町大字大町2039番地

連絡先: (0952-82-3241)

生徒数: 343 名

## 町内高齢者パソコン教室

8月3日(月)から7日(金)までの5日間、大町町社会福祉協議会主催の町内高齢者向け「タブレット教室」講座が大町町立ひじり学園で行われ、受講生28名を対象に、本校の情報処理部2年生4名と1年生17名が講師ならびに補助員として講座を実施しました。

タブレットの基本操作からインターネットの利用、カメラなどのアプリの利用などについて、講師の生徒の説明をもとに、受講生2名に1名の生徒補助員がつき、密なサポートを行い、充実した講座となりました。受講された方々との交流を通して、たくさんの「ありがとう」の言葉をかけていただき、情報の技術を生かして人の役に立てることを身をもって学ぶことができました。

## 地元出身創業者についての講話

11月5日(木)、佐賀を誇りに思う教育推進事業として、九州グリコ株式会社の総務課より「江崎グリコ創業者(江崎利一)の起業家精神」というタイトルで講演を実施しました。佐賀県出身の有名人や佐賀の7賢人について触れた後、現在の江崎グリコの創業者の生き様や、グリコキャラメルが開発されるまでのサクセスストーリーについて、劇画のスライドを活用し、全校生徒に語りかけるように丁寧に話していただきました。江崎グリコの創業者がいかに努力して商品を世に出したか?ビジネスについて学ぶ商業高校生なら、必ず知っておかねばならない大切なことを学ばせていただきました。

### 学校の誇れるものの紹介



校舎からの見晴らし



杵の会



ひまわりプロジェクト